



THE JAPANESE AMERICAN NEWS
PUBLISHED DAILY AT 630 ELLIS STREET
SAN FRANCISCO, CALIFORNIA
PHONE PROSPECT 228

日本青年の眞剣味
在米青年の他山の石

最近米から帰つた青年の眞剣味は、日本の青年の眞剣味をいかに超えてゐるかを、日本の青年の眞剣味を知る者には、いかに感服すべきものである。

野村海軍中將 宮内省御用係
天皇陛下の侍從を拜命

本社東京特電 十八日午前八時着
海軍大臣野村胡堂中將は、宮内省御用係となり、天皇陛下の侍從を拜命せられた。

日本政府の木材 輸入税引上反對
米國及農政府から外務省に宛て、抗議を申込む

日本政府の木材輸入税引上を、米國及農政府は、外務省に宛て、抗議を申込む。米國政府は、木材輸入税引上を、米國の利益に反するとして、強く反對する。

子爵常務員決定
酒井 大河内 八條の諸子爵

研究会の子爵常務員は、酒井、大河内、八條の諸子爵に決定した。研究会は、子爵の地位を、日本の政治に、重要な役割を、果たすことを、期す。

十年後には 八幡製鐵所民營
中橋商工大臣發表

中橋商工大臣は、十年後には、八幡製鐵所を、民營化する、ことを、發表した。大臣は、八幡製鐵所を、民營化する、ことは、日本の工業を、発展させる、ことに、役立つ、と、述べた。

關大阪市長再選
中橋商工大臣發表

關大阪市長は、再選された。中橋商工大臣は、關市長の再選を、歓迎する、と、述べた。大臣は、關市長の再選は、大阪市の発展に、役立つ、と、述べた。

氣絶した 小野興銀總裁
昨日銀行内にて 鹿兒島から

小野興銀の總裁は、昨日銀行内にて、氣絶した。鹿兒島から、消息が、入った。總裁は、病氣を、苦にして、氣絶した、と、述べた。

唐生智氏別府行
漢口にて失脚日本に亡命

唐生智氏は、別府に、行かれた。漢口にて、失脚し、日本に、亡命した。唐氏は、中国の政治を、批判し、日本に、亡命した、と、述べた。

勞農大使自殺
ヨツフエ氏

勞農大使は、自殺した。ヨツフエ氏は、勞農大使の自殺を、批判し、日本の政治を、批判した、と、述べた。

支那の反米運動
萬一を慮り陽江艦に 砲艦を急行せしむ

支那の反米運動は、萬一を、慮り、陽江艦に、砲艦を、急行せしむ。支那の反米運動は、日本の利益を、脅かす、と、述べた。

軍縮の史的觀察
古代より海牙會議迄

軍縮の史的觀察は、古代より、海牙會議迄、である。軍縮は、世界の平和を、維持する、ために、必要である、と、述べた。

米大統領費府で 國防充實を力説
優勢なる海軍と航空隊を必要とする國運の発展に注意肝要

米大統領は、費府で、國防充實を、力説した。大統領は、優勢なる海軍と航空隊を、必要とする、と、述べた。

數千慘殺 漢口平穩
廣東省にて

數千の慘殺は、漢口で、行われた。漢口は、平穩である、と、述べた。

新對米策
サエンゼ知事 大統領を訪問

サエンゼ知事は、大統領を、訪問した。知事は、新對米策を、大統領に、述べた、と、述べた。

大旋風
二百名負傷

大旋風は、二百名を、負傷させた。大旋風は、日本の利益を、脅かす、と、述べた。

英國の軍縮問題
セル卿と海軍卿の論争

英國の軍縮問題は、セル卿と海軍卿の、論争を、引き起こした。英國の軍縮問題は、世界の平和を、維持する、ために、必要である、と、述べた。

巡洋艦 飛行機を標準
航空を奨励

巡洋艦は、飛行機を、標準とする。航空は、奨励される、と、述べた。

失業問題
英首相の横暴

失業問題は、英首相の、横暴を、引き起こした。失業問題は、日本の利益を、脅かす、と、述べた。

THE SUMITOMO BANK, LTD.
Branches: 315 California St., San Francisco, Calif.
1209 S. San Pedro St., Los Angeles, Calif.
THE SUMITOMO BANK OF CALIFORNIA
400 L St., Sacramento, Calif.

住友銀行
資本金 七千萬圓
準備金 五億五千圓
定期預金 利率五分
活期預金 利率四分

株 藤本證券會社
New Office
1365 Russ Building
San Francisco, Cal.
電話 二二七二

瑞穂商會
瑞穂商會
瑞穂商會
瑞穂商會

THE YOKOHAMA SPECIE BANK, Ltd.
SAN FRANCISCO BRANCH
415 Sansome St., Tel. Kearny 1398
LOS ANGELES BRANCH
190 N. Main St., Tel. Mutual 6144-6145

大春堂 THE TAISHUN-DO
1423 KERN ST., FRESNO, CALIF.
代現 陽太
英國憲政史
北米遊記
肺結核療法
天間の地理
澤田撫松集

御 揆 抄
十一月一日より開業致しました
新館は、最新式にて、パースライナー、附あり
各流協會、乗船切符取扱
移民局、手続
再入國、手続
出願、許可、手続

小川ホテル
日本料理
小川ホテル
小川ホテル

O. O. DRUG CO.
1727 Post St., S. F.
Phon West 957
オーオ胃腸丸
オーオラジール
オーオ育器

青木大成堂
日本政黨史
日本政黨史
日本政黨史

太平洋横断飛行の 操縦士正式に決定

大任を荷ふ藤本、海江田両氏 後陣に後藤、諏訪両飛行士 電ヶ浦航空隊に入て修學

太平洋横断飛行は 大體北方廻りに

二つの基調コースを研究 十二月から練習を開始

（東京電）太平洋横断飛行の準備は、本報が先づき、操縦士を正式に決定した。藤本、海江田両氏を第一陣とし、後藤、諏訪両氏を第二陣とする。藤本、海江田両氏は、電ヶ浦航空隊に入隊し、十二月から練習を開始する。二つの基調コースを研究し、十二月から練習を開始する。藤本、海江田両氏は、電ヶ浦航空隊に入隊し、十二月から練習を開始する。二つの基調コースを研究し、十二月から練習を開始する。

藤本 海江田 後藤 諏訪

藤本 海江田 後藤 諏訪
藤本 海江田 後藤 諏訪
藤本 海江田 後藤 諏訪

命にかけざる 必ずやる

命にかけざる
必ずやる
命にかけざる
必ずやる

藤本飛行士語る

藤本飛行士語る
藤本飛行士語る
藤本飛行士語る

發聲活畫に就て

發聲活畫に就て
發聲活畫に就て
發聲活畫に就て

小笠原顯正

小笠原顯正
小笠原顯正
小笠原顯正

大洋丸の 活畫撮影

大洋丸の活畫撮影
大洋丸の活畫撮影
大洋丸の活畫撮影

選挙不正調査 發表とる

選挙不正調査
發表とる
選挙不正調査
發表とる

聖フランシス 七百年祭

聖フランシス
七百年祭
聖フランシス
七百年祭

加州の好況たつた 市價八千三百七十餘万

加州の好況たつた
市價八千三百七十餘万
加州の好況たつた
市價八千三百七十餘万

裁縫の講習會

裁縫の講習會
裁縫の講習會
裁縫の講習會

日本郵便

日本郵便
日本郵便
日本郵便

音楽教授

音楽教授
音楽教授
音楽教授

求職者

求職者
求職者
求職者

求職者

求職者
求職者
求職者

求職者

求職者
求職者
求職者

求職者

求職者
求職者
求職者

求職者

求職者
求職者
求職者

求職者

求職者
求職者
求職者

求職者

求職者
求職者
求職者

求職者

求職者
求職者
求職者

求職者

求職者
求職者
求職者

求職者

求職者
求職者
求職者

求職者

求職者
求職者
求職者

求職者

求職者
求職者
求職者

求職者

求職者
求職者
求職者

求職者

求職者
求職者
求職者

求職者

求職者
求職者
求職者

祝餅に赤飯
春月堂
電話 二二二二

法律
板谷元雄
電話 二二二二

北米病院
電話 二二二二

日本病院
電話 二二二二

小田運送店
電話 二二二二

三澤薬局
電話 二二二二

武田菓子店
電話 二二二二

鑛入り茶
電話 二二二二

森山寫眞館
電話 二二二二

原田寫眞館
電話 二二二二

北河慶次郎
電話 二二二二

桑港醫師會
電話 二二二二

小島店賣
電話 二二二二

花店
電話 二二二二

川口商店
電話 二二二二

下木の港
電話 二二二二

合組館旅港桑
電話 二二二二

親店書スレ
電話 二二二二

常用日記
電話 二二二二

芥川龍之助集
電話 二二二二

永井荷風集
電話 二二二二

澤田武志集
電話 二二二二

歐洲文藝思潮
電話 二二二二

桑港齒科醫師
電話 二二二二

井戸本保之助
電話 二二二二

林島科醫院
電話 二二二二

小川榮一
電話 二二二二

山本辰雄
電話 二二二二

藤田省二
電話 二二二二

日本病院
電話 二二二二

小田運送店
電話 二二二二

三澤薬局
電話 二二二二

武田菓子店
電話 二二二二

鑛入り茶
電話 二二二二

森山寫眞館
電話 二二二二

原田寫眞館
電話 二二二二

北河慶次郎
電話 二二二二

桑港醫師會
電話 二二二二

小島店賣
電話 二二二二

花店
電話 二二二二

川口商店
電話 二二二二

下木の港
電話 二二二二

合組館旅港桑
電話 二二二二

親店書スレ
電話 二二二二

常用日記
電話 二二二二

芥川龍之助集
電話 二二二二

防長旅館
電話 二二二二

北米病院
電話 二二二二

日本病院
電話 二二二二

小田運送店
電話 二二二二

三澤薬局
電話 二二二二

武田菓子店
電話 二二二二

鑛入り茶
電話 二二二二

森山寫眞館
電話 二二二二

原田寫眞館
電話 二二二二

北河慶次郎
電話 二二二二

桑港醫師會
電話 二二二二

小島店賣
電話 二二二二

花店
電話 二二二二

川口商店
電話 二二二二

下木の港
電話 二二二二

合組館旅港桑
電話 二二二二

親店書スレ
電話 二二二二

常用日記
電話 二二二二

芥川龍之助集
電話 二二二二

永井荷風集
電話 二二二二

澤田武志集
電話 二二二二

歐洲文藝思潮
電話 二二二二

大正藥舖
電話 二二二二

大阪商船出帆廣告
電話 二二二二

日本郵船株式會社
電話 二二二二

桑港出帆廣告
電話 二二二二

大正藥舖
電話 二二二二

大正藥舖
電話 二二二二

大正藥舖
電話 二二二二

大正藥舖
電話 二二二二

大正藥舖
電話 二二二二

大正藥舖
電話 二二二二

大正藥舖
電話 二二二二

大正藥舖
電話 二二二二

大正藥舖
電話 二二二二

大正藥舖
電話 二二二二

大正藥舖
電話 二二二二

大正藥舖
電話 二二二二

大正藥舖
電話 二二二二

大正藥舖
電話 二二二二

大正藥舖
電話 二二二二

大正藥舖
電話 二二二二

大正藥舖
電話 二二二二

大正藥舖
電話 二二二二

大正藥舖
電話 二二二二

大正藥舖
電話 二二二二

全市學童こぞつて

お人形の歓迎式

各地の歓迎式の後に 紐育ミュージアムへ送る 代表少女が贈呈式

王府参議の 歓迎をうけ

たの紐育の

お稽古開始

歓迎したお人形

軍縮會議の歸途

野村東朝政治部長來桑

留守宅を覗つた

同胞街に書泥棒

教育視察の 二小學校長

中島書記出席

歓迎相談

邦人の家庭動も

又勝つ

ガデーニ

為替騰貴

十二仙五厘方

歌舞伎座で演じた

十八番の歌劇

有馬時國氏 嚴父死亡す

十日朝報掲載

日本雜貨商會 目拔の場所

最近移轉する

赤露書記官と結んで

墨國現中米赤化宣傳

有明庵開店

今日からラヂオ

昨日秋休戦

記念日である

住込働きの 住込働きの

住込働きの

比律賓に 働口は段々

働口は段々

保險谷 常男

保險谷 常男

自動車出張修繕

自動車出張修繕

相馬茶店

相馬茶店

物すき焼

物すき焼

元祖博多屋

元祖博多屋

ひさご

ひさご

開業廣告

開業廣告

有明庵

有明庵

貸家廣告

貸家廣告

新職業は 一々紹介

今後邦人發展の爲に 職業研究を繼續する

曉星學院

入場券に景品

留守宅を覗つた

同胞街に書泥棒

教育視察の 二小學校長

中島書記出席

歓迎相談

邦人の家庭動も

又勝つ

ガデーニ

為替騰貴

十二仙五厘方

歌舞伎座で演じた

十八番の歌劇

有馬時國氏 嚴父死亡す

十日朝報掲載

日本雜貨商會 目拔の場所

最近移轉する

赤露書記官と結んで

墨國現中米赤化宣傳

有明庵開店

今日からラヂオ

昨日秋休戦

記念日である

住込働きの 住込働きの

住込働きの

比律賓に 働口は段々

働口は段々

保險谷 常男

保險谷 常男

自動車出張修繕

自動車出張修繕

相馬茶店

相馬茶店

物すき焼

物すき焼

元祖博多屋

元祖博多屋

ひさご

ひさご

開業廣告

開業廣告

有明庵

有明庵

貸家廣告

貸家廣告

同胞の菊作りを

映畫に撮つて紹介

新交誼法は

好結果

教育視察の 二小學校長

中島書記出席

歓迎相談

邦人の家庭動も

又勝つ

ガデーニ

為替騰貴

十二仙五厘方

歌舞伎座で演じた

十八番の歌劇

有馬時國氏 嚴父死亡す

十日朝報掲載

日本雜貨商會 目拔の場所

最近移轉する

赤露書記官と結んで

墨國現中米赤化宣傳

有明庵開店

今日からラヂオ

昨日秋休戦

記念日である

住込働きの 住込働きの

住込働きの

比律賓に 働口は段々

働口は段々

保險谷 常男

保險谷 常男

自動車出張修繕

自動車出張修繕

相馬茶店

相馬茶店

物すき焼

物すき焼

元祖博多屋

元祖博多屋

ひさご

ひさご

開業廣告

開業廣告

有明庵

有明庵

貸家廣告

貸家廣告

同胞の菊作りを

映畫に撮つて紹介

新交誼法は

好結果

教育視察の 二小學校長

中島書記出席

歓迎相談

邦人の家庭動も

又勝つ

ガデーニ

為替騰貴

十二仙五厘方

歌舞伎座で演じた

十八番の歌劇

有馬時國氏 嚴父死亡す

十日朝報掲載

日本雜貨商會 目拔の場所

最近移轉する

赤露書記官と結んで

墨國現中米赤化宣傳

有明庵開店

今日からラヂオ

昨日秋休戦

記念日である

住込働きの 住込働きの

住込働きの

比律賓に 働口は段々

働口は段々

保險谷 常男

保險谷 常男

自動車出張修繕

自動車出張修繕

相馬茶店

相馬茶店

物すき焼

物すき焼

元祖博多屋

元祖博多屋

ひさご

ひさご

開業廣告

開業廣告

有明庵

有明庵

貸家廣告

貸家廣告

同胞の菊作りを

映畫に撮つて紹介

新交誼法は

好結果

教育視察の 二小學校長

中島書記出席

歓迎相談

邦人の家庭動も

又勝つ

ガデーニ

為替騰貴

十二仙五厘方

歌舞伎座で演じた

十八番の歌劇

有馬時國氏 嚴父死亡す

十日朝報掲載

日本雜貨商會 目拔の場所

最近移轉する

赤露書記官と結んで

墨國現中米赤化宣傳

有明庵開店

今日からラヂオ

昨日秋休戦

記念日である

住込働きの 住込働きの

住込働きの

比律賓に 働口は段々

働口は段々

保險谷 常男

保險谷 常男

自動車出張修繕

自動車出張修繕

相馬茶店

相馬茶店

物すき焼

物すき焼

元祖博多屋

元祖博多屋

ひさご

ひさご

開業廣告

開業廣告

有明庵

有明庵

貸家廣告

貸家廣告

同胞の菊作りを

映畫に撮つて紹介

新交誼法は

好結果

教育視察の 二小學校長

中島書記出席

歓迎相談

邦人の家庭動も

又勝つ

ガデーニ

為替騰貴

十二仙五厘方

歌舞伎座で演じた

十八番の歌劇

有馬時國氏 嚴父死亡す

十日朝報掲載

日本雜貨商會 目拔の場所

最近移轉する

赤露書記官と結んで

墨國現中米赤化宣傳

有明庵開店

今日からラヂオ

昨日秋休戦

記念日である

住込働きの 住込働きの

住込働きの

比律賓に 働口は段々

働口は段々

保險谷 常男

保險谷 常男

自動車出張修繕

自動車出張修繕

相馬茶店

相馬茶店

物すき焼

物すき焼

元祖博多屋

元祖博多屋

ひさご

ひさご

開業廣告

開業廣告

有明庵

有明庵

貸家廣告

貸家廣告

同胞の菊作りを

映畫に撮つて紹介

新交誼法は

好結果

教育視察の 二小學校長

中島書記出席

歓迎相談

邦人の家庭動も

又勝つ

ガデーニ

為替騰貴

十二仙五厘方

歌舞伎座で演じた

十八番の歌劇

有馬時國氏 嚴父死亡す

十日朝報掲載

日本雜貨商會 目拔の場所

最近移轉する

赤露書記官と結んで

墨國現中米赤化宣傳

有明庵開店

今日からラヂオ

昨日秋休戦

記念日である

住込働きの 住込働きの

住込働きの

三名の不良二世が 自動車泥を働く 色町通の途中押へらる 数日前から悪所へ出入り

同胞の住宅を荒した 黒人一強盗の鑑定 十六日午後三時執行 被害日本人に全部出席せよ

三階の窓から 二人 仕事を終へてから三階の窓から二人が二階まで降りて来た

発聲活動寫眞は 日本が一足先に 帝劇での封切披露會には 二千人の観劇者が押かく

西本寺布教部 出張日程 来月一日より 徴兵猶豫 問題の私消事件

新任開教使 歓迎會 戸籍検査 大八人總出 羅府日米新聞

轉任 鹿嶋奇効無類草諸藥 廿八年度日米住所録 新講讀者へ贈呈

問題の私消事件 重罪犯で獄裡に 官田開教使の

戸籍検査 大八人總出 羅府日米新聞

轉任 鹿嶋奇効無類草諸藥 廿八年度日米住所録 新講讀者へ贈呈

問題の私消事件 重罪犯で獄裡に 官田開教使の

鹿嶋奇効無類草諸藥 廿八年度日米住所録 新講讀者へ贈呈

問題の私消事件 重罪犯で獄裡に 官田開教使の

戸籍検査 大八人總出 羅府日米新聞

轉任 鹿嶋奇効無類草諸藥 廿八年度日米住所録 新講讀者へ贈呈

問題の私消事件 重罪犯で獄裡に 官田開教使の

戸籍検査 大八人總出 羅府日米新聞

轉任 鹿嶋奇効無類草諸藥 廿八年度日米住所録 新講讀者へ贈呈

問題の私消事件 重罪犯で獄裡に 官田開教使の

戸籍検査 大八人總出 羅府日米新聞

轉任 鹿嶋奇効無類草諸藥 廿八年度日米住所録 新講讀者へ贈呈

問題の私消事件 重罪犯で獄裡に 官田開教使の

戸籍検査 大八人總出 羅府日米新聞

鹿嶋奇効無類草諸藥 廿八年度日米住所録 新講讀者へ贈呈

問題の私消事件 重罪犯で獄裡に 官田開教使の

戸籍検査 大八人總出 羅府日米新聞

轉任 鹿嶋奇効無類草諸藥 廿八年度日米住所録 新講讀者へ贈呈

問題の私消事件 重罪犯で獄裡に 官田開教使の

戸籍検査 大八人總出 羅府日米新聞

轉任 鹿嶋奇効無類草諸藥 廿八年度日米住所録 新講讀者へ贈呈

問題の私消事件 重罪犯で獄裡に 官田開教使の

戸籍検査 大八人總出 羅府日米新聞

轉任 鹿嶋奇効無類草諸藥 廿八年度日米住所録 新講讀者へ贈呈

問題の私消事件 重罪犯で獄裡に 官田開教使の

戸籍検査 大八人總出 羅府日米新聞

一刻も早く 陳瑞生 CHAN & KONG Chinese Herbalists 1759 Fillmore St. San Francisco's Oldest and Most Famous Herbalists.

禮狀公開 勸工場 中村事務所 藤井事務所 種子大安賣

貯金の爲め萬一の爲め 日本へ御歸國になつても 何の心配もありません

富士活動常設館 今週封切 最新大作 彌作の鎌腹

天草堂 新着 通經丸 解麻丸 トツカピン 子宮薬 金製セサリ

天草堂 天草堂 天草堂 天草堂 天草堂

天草堂 天草堂 天草堂 天草堂 天草堂

天草堂 天草堂 天草堂 天草堂 天草堂

天草堂 天草堂 天草堂 天草堂 天草堂

天草堂 天草堂 天草堂 天草堂 天草堂

天草堂 天草堂 天草堂 天草堂 天草堂

天草堂 天草堂 天草堂 天草堂 天草堂

天草堂 天草堂 天草堂 天草堂 天草堂

天草堂 天草堂 天草堂 天草堂 天草堂

天草堂 天草堂 天草堂 天草堂 天草堂

天草堂 天草堂 天草堂 天草堂 天草堂

天草堂 天草堂 天草堂 天草堂 天草堂

天草堂 天草堂 天草堂 天草堂 天草堂

天草堂 天草堂 天草堂 天草堂 天草堂

天草堂 天草堂 天草堂 天草堂 天草堂

天草堂 天草堂 天草堂 天草堂 天草堂

天草堂 天草堂 天草堂 天草堂 天草堂

天草堂 天草堂 天草堂 天草堂 天草堂

天草堂 天草堂 天草堂 天草堂 天草堂

名寶を加へる

クラツカ美術館

高麗焼や支那陶器を賣ク

ラツカ氏令嬢から寄贈

クラツカ美術館は、高麗焼や支那陶器を賣く。ラツカ氏令嬢から寄贈した名寶を加へる。館内には、高麗焼の花瓶、支那の陶器などが展示されている。ラツカ氏は、高麗に渡り、高麗焼の技術を学んだ。その技術を日本に持ち帰り、クラツカ美術館を開館した。館内には、高麗焼の花瓶、支那の陶器などが展示されている。ラツカ氏は、高麗に渡り、高麗焼の技術を学んだ。その技術を日本に持ち帰り、クラツカ美術館を開館した。館内には、高麗焼の花瓶、支那の陶器などが展示されている。

貴金屬商

窓破りの賊

二百餘圓の金を盗む

貴金屬商の窓を破り、二百餘圓の金を盗んだ。警察が捜索中である。盗人は、窓を破り、金庫に入ると見られた。警察は、盗人を捜索中である。盗人は、窓を破り、金庫に入ると見られた。警察は、盗人を捜索中である。

定期委員

青年會

青年會の定期委員が、青年會の活動について報告した。委員は、青年會の活動が盛んに行われていると報告した。委員は、青年會の活動が盛んに行われていると報告した。

農業者大會

市場問題で頭痛鉢巻

農業者大會は、市場問題について議論した。委員は、市場問題が農業者に大きな影響を与えていると報告した。委員は、市場問題が農業者に大きな影響を与えていると報告した。

武本牧師

大講演會

武本牧師は、大講演會で、宗教の重要性について講演した。講演は、聴衆の心を打動した。武本牧師は、大講演會で、宗教の重要性について講演した。

砂繪呪縛

土師清二

砂繪呪縛の土師清二は、砂繪の技術について講演した。講演は、聴衆の心を打動した。土師清二は、砂繪の技術について講演した。

死亡廣告

死亡廣告：石山利喜平、山尾醫院、須市。

御禮廣告

御禮廣告：石山利喜平、山尾醫院、須市。

日本總領事館

日本總領事館：須市、電話：二二二。

譲受廣告

譲受廣告：須市、電話：二二二。

關本文吉

關本文吉：須市、電話：二二二。

須市洋食店

須市洋食店：須市、電話：二二二。

須市家具會

須市家具會：須市、電話：二二二。

須市新藤商店

須市新藤商店：須市、電話：二二二。

須市公認産婆

須市公認産婆：須市、電話：二二二。

須市旅業組合

須市旅業組合：須市、電話：二二二。

須市旅業組合

須市旅業組合：須市、電話：二二二。

須市旅業組合

須市旅業組合：須市、電話：二二二。

須市旅業組合

須市旅業組合：須市、電話：二二二。

須市旅業組合

須市旅業組合：須市、電話：二二二。

須市旅業組合

須市旅業組合：須市、電話：二二二。

空前絶後の捨て賣り

空前絶後の捨て賣り：須市、電話：二二二。

須市新藤商店

須市新藤商店：須市、電話：二二二。

須市新藤商店

須市新藤商店：須市、電話：二二二。

須市新藤商店

須市新藤商店：須市、電話：二二二。

須市新藤商店

須市新藤商店：須市、電話：二二二。

須市新藤商店

須市新藤商店：須市、電話：二二二。

須市新藤商店

須市新藤商店：須市、電話：二二二。

須市新藤商店

須市新藤商店：須市、電話：二二二。

須市新藤商店

須市新藤商店：須市、電話：二二二。

須市新藤商店

須市新藤商店：須市、電話：二二二。

須市新藤商店

須市新藤商店：須市、電話：二二二。

須市新藤商店

須市新藤商店：須市、電話：二二二。

須市新藤商店

須市新藤商店：須市、電話：二二二。

須市新藤商店

須市新藤商店：須市、電話：二二二。

須市新藤商店

須市新藤商店：須市、電話：二二二。

須市新藤商店

須市新藤商店：須市、電話：二二二。

須市新藤商店

須市新藤商店：須市、電話：二二二。

須市新藤商店

須市新藤商店：須市、電話：二二二。

須市新藤商店

須市新藤商店：須市、電話：二二二。

須市新藤商店

須市新藤商店：須市、電話：二二二。

須市新藤商店

須市新藤商店：須市、電話：二二二。

須市新藤商店

須市新藤商店：須市、電話：二二二。

須市新藤商店

須市新藤商店：須市、電話：二二二。

須市新藤商店

須市新藤商店：須市、電話：二二二。

須市新藤商店

須市新藤商店：須市、電話：二二二。

須市新藤商店

須市新藤商店：須市、電話：二二二。

須市新藤商店

須市新藤商店：須市、電話：二二二。

須市新藤商店

須市新藤商店：須市、電話：二二二。

須市新藤商店

須市新藤商店：須市、電話：二二二。

須市新藤商店

須市新藤商店：須市、電話：二二二。

須市新藤商店

須市新藤商店：須市、電話：二二二。

須市新藤商店

須市新藤商店：須市、電話：二二二。

須市新藤商店

須市新藤商店：須市、電話：二二二。

須市新藤商店

須市新藤商店：須市、電話：二二二。

須市新藤商店

須市新藤商店：須市、電話：二二二。

須市新藤商店

須市新藤商店：須市、電話：二二二。

須市新藤商店

須市新藤商店：須市、電話：二二二。

須市新藤商店

須市新藤商店：須市、電話：二二二。

須市新藤商店

須市新藤商店：須市、電話：二二二。

須市新藤商店

須市新藤商店：須市、電話：二二二。

須市新藤商店

須市新藤商店：須市、電話：二二二。

須市新藤商店

須市新藤商店：須市、電話：二二二。

須市新藤商店

須市新藤商店：須市、電話：二二二。

須市新藤商店

須市新藤商店：須市、電話：二二二。

須市新藤商店

須市新藤商店：須市、電話：二二二。

須市新藤商店

須市新藤商店：須市、電話：二二二。

須市新藤商店

須市新藤商店：須市、電話：二二二。

須市新藤商店

須市新藤商店：須市、電話：二二二。

須市新藤商店

須市新藤商店：須市、電話：二二二。

須市新藤商店

須市新藤商店：須市、電話：二二二。

須市新藤商店

須市新藤商店：須市、電話：二二二。

須市新藤商店

須市新藤商店：須市、電話：二二二。

須市新藤商店

須市新藤商店：須市、電話：二二二。

須市新藤商店

須市新藤商店：須市、電話：二二二。

須市新藤商店

須市新藤商店：須市、電話：二二二。

須市新藤商店

須市新藤商店：須市、電話：二二二。

須市新藤商店

須市新藤商店：須市、電話：二二二。

須市新藤商店

須市新藤商店：須市、電話：二二二。

須市新藤商店

須市新藤商店：須市、電話：二二二。

須市新藤商店

須市新藤商店：須市、電話：二二二。

The Japanese American News THE LARGEST JAPANESE NEWSPAPER PUBLISHED OUTSIDE OF JAPAN...

TSURUMI DISCUSSES POPULATION

Leader Says Japan Faces Social Unrest

By KIMPEI SHEBA The Japanese Empire which, with a singleness of purpose brought about the downfall of the Shogunate and restored its rightful ruler to power in 1867, and which again during the ten years from 1895 to 1905 prepared for and engaged in its historic war with Russia with a singleness of purpose, is today once again faced with the necessity of exhibiting a singleness of purpose to combat a mighty force which now threatens its welfare, according to Yusuke Tsurumi, noted Japanese liberal leader, and one of the foremost speakers of Nippon, who arrived in San Francisco Thursday on a brief lecture tour of this country.

This forbidding force which threatens to engulf the Japanese Empire in social unrest, is its surplus population which today runs into the millions, Tsurumi declared in an interview with the writer at the Fairmont Hotel yesterday.

The over-population question of Japan, the noted liberal leader explained, is the pivot of all of the Empire's present problems.

This question, however, is not an old one. It is, in fact, comparatively new for it was not until 1919 that Japan had had any surplus inhabitants, according to Tsurumi.

With the termination of the European war, Japan lost her singleness of purpose and the desires and aspirations of its peoples took different courses.

Today, as Japan faces the question of reorganizing her national life, her people are confronted with the necessity of again exhibiting a singleness of purpose to solve her population problem.

But what is the population problem? Is it that Japan has too many people? This, according to Tsurumi, cannot be so, for Japan ranks eighth insofar as the number of her inhabitants is concerned. Then what is the population problem?

"From 1919," Tsurumi stated in explaining this point, "Japan, for the first time in its modern history found itself with a surplus population. Why did these surplus inhabitants appear? There are two reasons. First is the industrial question, which includes agriculture and business. Second, we have the problem of food and employment."

"The question of surplus population first arises when industries are unable to furnish employment, for food can always be procured from abroad. Always unemployed-

GEN. TANG ARRIVES IN JAPAN

NATIONALIST HEAD REACHES KAGOSHIMA FROM CHINA

Special to the Japanese American News TOKYO, Nov. 17—General Tang Sheng-chi, noted Chinese Nationalist leader, arrived at Kagoshima from China today, and proceeded to the Beppu Hot Springs.

General Tang was former head of the Hankow Nationalist Government. He recently announced the independence of the Hankow Government from the Nanking Nationalist and, following the defeat of his army, fled for Japan.

ment brings about over-population, and the true reason why Japan is today faced with a surplus population question is that its capitalistic system has been at fault. There is, in business, always a circle of good and bad times. During the war it was 'good times,' and business expanded with a resulting deficiency in population. Following the war the Japanese market shrunk with the natural falling in European demand, and the closing down of Japanese industrial enterprises, which brought about unemployment.

"Now if Japanese industry succeeds in making sufficient expansions during the coming few years, the Empire's surplus population question will solve itself. On the other hand, if its industries continue in their present state a serious social unrest will certainly be the result."

To thoroughly understand the meaning of the causes of over-population the question of surplus population and national psychology must be studied, Tsurumi believes.

"Heretofore because of the Empire's progressive prosperity there was contentment and gratitude towards the nation's politicians," Tsurumi pointed out. "But following the appearance of a surplus population problem, which was blamed on the capitalistic system, there has been a general denunciation of Japan's politicians. This state of affairs quite naturally fosters socialistic tendencies, and after 1919 radicalism has grown, bringing in its train much social unrest."

YOUTH HERE EASY-GOING SAYS AKAGI

Japanese Leader Gives Talk In Oakland

OAKLAND—Declaring that the second-generation Japanese in America are too easy-going and are raised with too much comforts, in striking contrast with the rising generation in Japan where the people are ground down to the struggle for sheer existence, hardening and building their character, Dr. Akagi delivered an illuminating talk to the young people of East Bay at the M. E. Church of this city, Tuesday night, and some 75 Japanese heard his account of the great changes taking place in Japan.

Dr. Akagi, head of the J.S.C.A. of North America and delegate to the recent Institute of Pacific Relations at Honolulu, has just returned from a tour of Japan, Korea, and Manchuria, and he is now on a lecture tour of the West Coast.

The congestion of population in Japan, it is Dr. Akagi's belief, has caused the people, especially the student element, to study earnestly the social problems confronting the Empire, and this wave of book-reading has produced beneficial results. The rising generation of students are beginning to think, and out of their mental activities will rise the new Japan of tomorrow.

The meeting here Tuesday night was presided over by James Hirano, and Sumie Morishita, head of the Japanese Young People's Christian Federation of Northern California, extended greetings to Dr. Akagi, in behalf of the young group of the East Bay. After Dr. Akagi's address, tea was served, and an informal group was formed to discuss problems and views with the speaker of the evening.

L. A. TO GIVE WELCOME TO ROY AKAGI

J.S.C.A. LEADER WILL SPEAK AT M. E. CHURCH TONIGHT

LOS ANGELES—After having received a hearty ovation in San Francisco and the Bay region, Dr. Roy Hidemichi Akagi, head of the Japanese Students' Association in North America and a delegate to the recent Institute of Pacific Relations, will arrive in this city late in the afternoon today (Saturday), and his sojourn here will be crowded with receptions and lecture meetings.

This evening (Saturday) he will be the guest of honor at a banquet being given by the local chapter of J. S. C. A. at Hotel Normandie. George Kaneko, president of the chapter here, has already completed a full outline of this affair tonight.

Tomorrow (Sunday) evening, at the local Japanese M. E. Church, beginning from 7:30 o'clock, Dr. Akagi will speak at a special Young People's Union Meeting, and some two hundred young people are expected to hear the young Japanese describe his experiences at the Honolulu Institute and on his recent trip to Japan, Korea, and Manchuria. Masao Satow is in charge of this gathering.

On Tuesday evening, Dr. Akagi will speak at Pasadena Council of International Relations, while the Cosmopolitan Club of U. C. L. A. will hear him some time during the latter part of the week.

During his stay here, Dr. Akagi will be the guest of Rev. Unoura at the Japanese Christian Church.

Coast Conference To Meet, Salinas

SALINAS—The Coast Region Conference of the Young People's Christian Federation of Northern California will be held in this city on Saturday, November 26. All Japanese young Christians should reserve the date and attend this meeting, as many vital matters will be discussed at that time.

MORMANS WILL MEET SENATORS

Students Club Out To Revenge Last Year's Loss

STOCKTON, Nov. 19—The first of a home and home football game will be played on the Stockton High School field this Sunday afternoon when the Pirates club open their season against the strong and powerful Sacramento Japanese Student club. Last year the Buccaneers armed to the teeth sailed into the Senator's port and ran them ragged in a sea of mud to the sweet and melodious tune of 38-0. This year things are different, as they have lost four of the main cogs of the powerful team and are now being faced by the problem of getting new players to replace them.

Reports from the Senator's club are that they have a well drilled team composed of players of last year's team. Their line, according to rumors, is a stone wall and the Chinese eleven was unable to pierce it for any gains in the game two weeks ago. Their center tips the scale somewhere around 200 and the rest are stone heavy.

The Mormon channel squad will go into this game on the short end of the odds but they will give them a hard battle to the last minute. Mike Matsumura, the fleet-footed half-back will undertake the captaincy of the team. The Buccaneers will only average 130 pounds per man with the heaviest man weighing 147 pounds. They will undoubtedly be outweighed about ten to twenty pounds per man.

Stockton's starting line-up will probably be as follows: Isoda—end; Nakahara—end; Kanemura—tackle; Kawamoto—tackle; Kawajura—guard; Fujita—guard; Oshidari—center; Ohashi—quarter; Kawaguchi—half; Nakashima—half; Matsushima—full. Reserves: S. Tomita—center, M. Tomita—

SACRAMENTO B. F. C. SOCIAL FINDS CROWNS

"FIG IS PIGS" GAME PROVE TOO MUCH FOR LADYFOLKS

SACRAMENTO, Nov. 19—The rain poured like Marlon's salt all last week, nevertheless the members of the Better Fellowship Circle came out for a get-together social at the Japanese Methodist Episcopal Church last Saturday. They had been promised fun in the form of games, songs, and witty remarks; they all came. They saw, they were conquered. The party started from 8 p.m. with songs. Another hymn followed, "Ruzzy" Maeyama tried to sing a Kanaka song. Games followed, "Coffee" brought over some milk bottles to play with; incidentally, he showed others how to play with those milk containers and reminded them of their cradle days.

Their new member, Neal Nemura, dimpled Adonis from the Pacific, gave a masterly exhibition of tackling an opponent player. Result: the members of the football team learned a thing or two about tackling.

Miss Bernice Uyemura, who hails from San Jose, gave them an idea of the great Santa Clara's open space. Santa Clara in Spring—it must be wonderful!

Our energetic Wesley Oyama and George Miyakawa, know a good game. This "pig is pigs" game was alright when these two played, but with girls in the game it was a different story. It was too much like "piling" and the "goils" didn't like it.

Death Takes Noted Educator

TOKYO, Nov. 17—The death is announced of Dr. Tokutomi Nakahara, a prominent member of the Minseito Party and president of the Nippon Medical College, at 11 o'clock this morning.

guard, Yoshimoto—end, Kaneko—tackle, Tanaka—tackle, Inouye—half, Noguchi—full, Sasaki—quarter, Hirano—end, Saito—guard, J. Nakashima—half.

PROTONIANS PLAN DEBUT WITH O. S. D.

Duck Squad Picked To Challenge Opener

A handful of Pine street gangsters will raid the Oakland estuary tonight in an attempt to stage a hold-up at the Oakland High School gymnasium planned for 8:15 p.m.

The diminutive scorpions representing the San Francisco Proton Club will open its cage season with the fast rated Oakland Sons and Daughters Club, which trimmed the Technical High squad by a 32-18 margin in its initial encounter.

With the lineup as follows: Forwards—Ken Kitamura, Koz Kitamura

Center—Etschi Utsumi
Guard—Na. Yedo, Nakayama
Club will open its cage season with the fast rated Oakland Sons and Daughters Club, which trimmed the Technical High squad by a 32-18 margin in its initial encounter.

No doubt, the Protonians will encounter great difficulty in gaining headway, pitted against the Duck stars of high repute, with Harold Ouye and Frank Furukawa, two valuable regulars, unable to make the trip across. There remains some hope of fair scrap however, if the Protonians can function according to signals.

The Fog City squad must depend upon the following for damages of the season debut: Haginawa, Yoshihisa, Shimizu, Itami, Saki, Matsui, Yasukawa, Furuki, Taoka and probably Nii.

Oakland Y.M.B.A. Clash With Nissei

OAKLAND—In what promises to be the first Japanese cage clash of this season in the Bay region, the local Y. M. B. A. quintet will meet the Nissei invaders from Berkeley at the University High School court tonight (Saturday) from eight o'clock.

Prof. Iijima Speaks To Mothers' Club

Professor K. Iijima, head of Tokyo Grammar School of Tokyo and noted lecturer on education, was heard last Thursday evening at the Soko Gakuen.

Mothers' Club of the Soko Gakuen attended the lecture which dealt on the educational system of Japan.

The professor is here on a short tour studying the Occidental educational system, and will visit Australia for further research.

Goto To Leave Japan, Dec. 5

TOKYO, Nov. 17—Viscount Shimpel Goto, former Minister of Foreign Affairs, and noted liberal leader, will leave for Moscow December 5, it was announced today.

Viscount Goto was to have left for the Russian capital early this month to participate in the celebration of the 10th anniversary of the Russian Revolution, but was unable to depart owing to ill health.



Advertisement for a Japanese film festival. Text includes: '新渡米辯士樋口旭瑠初御目見得', '日本傑作映畫大會', '十一月十八、十九日 サリナス日本ホールに於て', '十一月二十日、二十一日午後七時開演', 'オークランド新佛教會ホールに於て', '主催 桑港興行會社'. The ad also lists film titles like '幕末の亂' and '泊の子'.

Advertisement for '天津甘栗賣店' (Tianjin Chestnut Store). Text includes: '本當に美味しい', '十一月十九日より開業', '是非一度お試し下さい', '美しき紙袋入り', '贈答用箱入りもあります', '支那那東洋軒', '桑港第一支店ブキヤン街一七〇八', '電話 ウエスト 四二五一'.